

「建築計画を学ぶ 第2版または改訂版」をテキストとする学生

※各設題とも必要により図表を加えて説明してもよい。

- 第1 設題 図書館、あるいは病院を例にとり、計画に際しての規模単位、面積単位、利用圏などについて説明しなさい。
- 第2 設題 公共施設の計画にあたり、経済面でライフサイクルコストを検討することの必要性について述べなさい。
- 第3 設題 動線計画の要点を整理し、公共空間における利用者の動線計画に求められる内容を述べなさい。
- 第4 設題 公共の意味やその変遷を念頭に、公共施設の計画や運営に地域の住民が参加することの意義を述べなさい。
- 第5 設題 地域の生活圏の規模と、コミュニティ施設の類型、機能などとの関係について述べなさい。
- 第6 設題 小、中学校の運営方式を整理し、諸室の配置計画との関連について述べなさい。
- 第7 設題 美術館・博物館について、一般的な部門の構成と所要室をまとめ、展示空間の計画の要点や課題を述べなさい。
- 第8 設題 音響を中心としたコンサートホールと、視覚を中心とした演劇ホールの違いを、成り立ちや客席の空間、音響、視距離、舞台構成などを手がかりとして述べなさい。
- 第9 設題 主要な社会福祉施設(主に高齢者施設)の名称と概要を述べ、高齢者福祉施設で共通して求められる計画上の機能を整理しなさい。
- 第10 設題 オフィスビルのコアシステムを説明し、基準階におけるコアの配置によるプランニング上の特徴を述べなさい。